

【大町町の取り組み】

② 溝口SCより説明紹介



活動者としてサポーターさんの関心も高く、多くの質問が会場からあがっていました。



2023. 8.8(火)

第5回 ヘそサポ定例会報告

サポーター参加者:15名

【内容】

- ① 案件確認
- ② 大町の体制整備事業の取り組み
溝口SCより説明紹介
- ③ 前回からの流れ、方向性の確認
第2回検討委報告他(案件一覧、シンポジウム、PR活動等の確認及び提案)
- ④その他

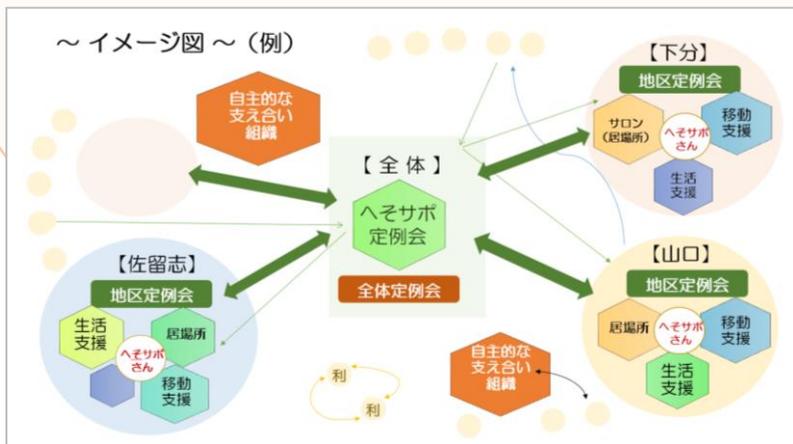
* 日頃から、他の地区の取り組みを知りたいという希望が多く、今回大町町の溝口SCと調整がつき、大町の体制整備事業について説明、紹介して頂く。
隣町という事で、サポーターさん自身も多くの情報を持っておられ、関心も高く、不明な点は積極的に質問し、自分達の活動と比較検討されておられた。

- ✦ ボランティアの方は楽しく活動されている
 - ・自分の楽しみのためのクラブ活動のような雰囲気
 - ・ボランティアの平均年齢は75歳以上。できるうちはボランティア、利用者を分けず、気楽に自分の楽しみのためにという気持ちで参加されている
 - ・先進的な取り組み、良い活動はまねていく
 - ・移動支援は必ず将来必要になる。移動支援は難しいが紙面でシミュレーションを行うと、できるように感じられるかもしれない

上記のような、大町のボランティア参加者の様子や、これまで溝口さん自身が活動されてきた中で感じた思いや、活動のヒント等、サポーターさんが今後活かせるような話を聞くことができた。

【前回定例会からの流れ、方向性の確認他】

③ “自分たちの困りごとは、自分たちの手で” という目指す姿の確認



* 各地区のサポーターさんを中心に、地域の中にあるもの、必要なものを検討し、各地域のささえあいの仕組みを整えていく。

そのためには、ヘそサポのPR活動を行い、ヘそサポへの理解を深めて頂き利用へ繋ぐこと、各地域にサポーターがいるように、サポーターの養成を行っていくことが重要であり課題

* 現在の案件の出し方について
件数が多くなってくると、だんだんと見にくくなる可能性が高い。日付順が見やすいという意見も多いが、将来的に地域ごとに取り組む事を考慮すると、利用者ごと、地区ごとの方がよいのでは。少しずつ修正しながら今後も検討していく。

* 10/15(日) 10:00から、地域づくりのシンポジウムを開催する。シンポジウムのおり、ヘそサポのPR活動を行ったらという提案がある。幕間にPR活動を実施予定、詳細は次回検討。

* PR活動について
皆さんそれぞれ工夫し活動して頂いている。中でも済木さんは、ヘそサポの歌を作り歌いながらPRを実施されています、という紹介。



* 次回ヘそサポ定例会は 9月12日(火) 江北町公民館2F 研修室です。